

平成29年度事業計画書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

環境の保護や地域社会の活性化、国内での多文化との共生など、さまざまな課題解決に取り組む主体として、近年、「民間が担う公共」の役割が増大しているなかで、各地域・各分野において活動する民間非営利団体への支援を使命とする当財団への期待が高まりつつある。

こうした状況を踏まえ、当財団は平成29年度において、各種広報手段を通し企業や個人への情報提供を行い、事業の基盤である基金のさらなる拡充に努める。また、助成については、関係機関と連携強化し事業の周知を図り、基金寄付者の「お志」に沿った活動を行うNPO等を発掘・支援し、もって地域社会の公益増進に貢献する。

1. 基金の募集・受入・管理

- ・社会貢献に関心のある個人・企業等への情報提供
- ・プロフェッショナル・アドバイザーへの情報提供
- ・ドナーズフォーラムの開催（大阪）など基金寄付者との良好な関係構築
- ・円滑な基金管理システムの運用

2. 助成事業の実施

- ・事業の周知徹底による申請件数の確保
- ・基金寄付者の「お志」に沿う効果的な助成の実施（一般基金、分野指定基金等）
- ・助成事業の成果発表会（全分野対象）の開催（大阪）
- ・テーマ別ワークショップの開催（大阪）
- ・「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」による助成事業の成果発表会の開催（東京）
- ・助成金の目録贈呈式の開催

3. 社会貢献活動に関する調査研究・普及・啓発活動

- ・「大阪コミュニティ財団の集い」の開催（東京）
- ・助成先団体への訪問活動調査

4. 広報活動

- ・プレス発表、新聞・雑誌等への広報活動
- ・ホームページの充実による発信情報の拡充
- ・「事業報告」、「財団ニュース」、「基金の現況」、「助成事業一覧」の発行
- ・「My基金 Our基金でコミュニティに貢献」等の基金募集ツール作成、配布

以上